

社会福祉学科

4年間のカリキュラム

「社会福祉士」を養成するカリキュラムを構成。進路に対応した4つの専門領域科目から専門的に学びます。

	1年次以上	2年次以上	3年次以上	4年次以上
基礎科目	◎社会福祉原論Ⅰ・Ⅱ 社会福祉概論Ⅰ・Ⅱ 医学一般Ⅰ・Ⅱ 老人福祉論 児童福祉論Ⅰ・Ⅱ 介護福祉論 キリスト教社会福祉論 心理学理論と心理的支援 障害者福祉論Ⅰ・Ⅱ 社会学理論と社会システム	地域福祉論Ⅰ・Ⅱ 公的扶助論 福祉行政と福祉計画 福祉サービスの組織と経営 就労支援サービス 司法福祉論	医療福祉論 権利擁護と成年後見制度	
方法・技術科目	ソーシャルワークの基礎と専門職Ⅰ・Ⅱ ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ 手話 点字	ソーシャルワークの理論と方法Ⅱ 社会福祉調査法 介護概論 精神科ソーシャルワーク論Ⅰ	ソーシャルワークの理論と方法Ⅲ・Ⅳ 精神科ソーシャルワーク論Ⅱ・Ⅲ 芸術療法	
技術演習・実習科目	ソーシャルワーク演習Ⅰ	ソーシャルワーク演習Ⅱ・Ⅲ ソーシャルワーク実習指導Ⅰ 海外福祉実習 福祉情報演習Ⅰ・Ⅱ	ソーシャルワーク演習Ⅳ・Ⅴ ソーシャルワーク実習 ソーシャルワーク実習指導Ⅱ・Ⅲ 精神保健福祉援助実習指導Ⅰ	精神保健福祉援助演習Ⅰ・Ⅱ 精神保健福祉援助実習 精神保健福祉援助実習指導Ⅱ・Ⅲ
専攻科目	児童福祉	社会的養護Ⅰ 福祉教育論 学校ソーシャルワーク論 子どもの健康と安全 障害児保育論	社会的養護Ⅱ 障害児心理学 障害児教育論	
	障害者福祉	障害者スポーツ論 障害者スポーツ実技	精神医学Ⅰ・Ⅱ 精神保健福祉論Ⅰ	精神科リハビリテーション学Ⅰ・Ⅱ 精神保健学Ⅰ・Ⅱ 精神保健福祉論Ⅱ・Ⅲ
	老人福祉		老年学 介護予防トレーニング演習 高齢者の心理とケア	
コミュニ ティ福祉		福祉環境論 現代家族論	家族福祉論 福祉情報ネットワーク論 福祉工学Ⅰ・Ⅱ	
専門展開科目	生命倫理学 ボランティア活動論 人権と福祉 社会政策論 レクリエーション活動論 スポーツ衛生学 ジェンダー 身体動作学 国際共生とNGO	タナトロジー(死生学) 自然体験活動論 発達心理学Ⅰ 臨床心理学Ⅰ 国際福祉論	臨床心理学Ⅱ 臨床社会心理学 福祉文化論 社会福祉法制論	
保育に関する科目	音楽A(器楽入門)	保育原理 保育者論 乳児保育Ⅰ・Ⅱ 子どもの保健 発達心理学Ⅱ 保健内容総論 カリキュラム論 保健内容(健康) 保育内容(人間関係) 保育内容(言葉) 教育の理念と歴史 発達心理学Ⅱ 子どもの理解と援助 音楽A(器楽基礎) 造形基礎Ⅰ	子どもの食と栄養 音楽B(声楽応用) 保育内容(環境) 音楽C(合奏または合唱) 保育内容(表現) 造形基礎Ⅱ 保育実習指導Ⅰ 幼児体育(実技基礎) 保育実習Ⅰ 子育て支援 音楽A(器楽応用)	保育実習指導Ⅱ・Ⅲ 保育実習Ⅱ・Ⅲ 保育実践演習
専門演習・卒業論文	◎基礎演習		◎専門演習Ⅰ	◎専門演習Ⅱ 卒業論文
共通科目	◎キリスト教Ⅰ ◎自然科学 ◎人文科学 ◎外国語 ◎社会科学 ◎スポーツ実習	◎キリスト教Ⅱ ◎外国語 ◎スポーツ実習		

※その他、共通科目があります。P.36～37参照

◎：必修

ZOOM IN カリキュラム

社会保障概論Ⅰ・Ⅱ

社会保障は、私たちが生活に困ったとき(病気、失業、介護など)、社会全体で助け合う制度です。講義では、理論を学ぶとともに、アクティブラーニングを積極的に取り入れながら、行政や福祉の現場における課題を見だし、将来の社会保障政策の在り方を考察します。また、広く諸外国の社会保障制度も理解していきます。

障害者福祉論Ⅰ・Ⅱ

本講義では、障がいとはどのようなものかといった概念や理念、障がいのある人たちの暮らしを支える制度や福祉サービスの内容について学びます。そして、障がいがあっても住み慣れた地域で豊かな生活、充実した人生が送れるためには、どのような支援が必要であるかを考えていきます。

TOPIC

「自然体験活動論」における相島合宿

人間は自然との関わりなくして、生きていくことはできません。自然の中には、私たちが毎日を心豊かに暮らすヒントがたくさん隠されています。「自然体験活動論」の授業では、身近な自然の存在に気づくセンスを養い、その楽しみ方を学びます。7月には、1泊2日の相島合宿を行います。そこでは、島の豊かな自然を学ぶのと同様に、仲間と寝食を共にしながら、素朴な島の人々とも交流し、「本当の豊かさとは何か?」について、みんなで考えていきます。



教員紹介

- 安部 計彦 教授【子ども家庭福祉】
- 中馬 充子 教授【スポーツ科学、応用健康科学】
- 倉田 康路 教授【社会福祉原論】
- 山本 佳代子 教授【保育ソーシャルワーク】
- 山根 明弘 教授【動物生態学】
- 山崎 先也 教授【保健体育、運動疫学、環境生理学】
- 萩沢 友一 准教授【地域福祉】
- 井手 順子 准教授【医用工学・コンピューターネットワーク】
- 河谷 はるみ 准教授【社会保障論、公的扶助論】
- 倉光 晃子 准教授【障害者福祉】
- 田中 康雄 准教授【組織マネジメント】
- 田原 亮二 准教授【保健体育、身体動作学】
- 平 直子 准教授【精神保健福祉におけるソーシャルワーク】
- 山田 美保 准教授【ソーシャルワーク理論、医療ソーシャルワーク】
- 孔 英珠 講師【社会学理論と社会システム】

主なゼミテーマ

- 子どもと家族の福祉
- 福祉工学、福祉情報ネットワーク、生体医工学
- 社会保障再考
- 社会福祉の諸問題と解決にむけての方策の検討
- 障害者福祉
- 終末期ケア、ケアの担い手、ケアの配分と協働
- 精神保健福祉
- 実学的な地域福祉を経験的に学習する
- 福祉領域における運動・スポーツ研究
～福祉領域における運動とスポーツの可能性を探る～

PICK UP (ゼミの学び)



ゼミテーマ | 自分につなげる社会福祉
倉田 康路 教授

私たちの暮らしに深く関わる社会福祉を理解し、自分の将来に活かす。

就労や老齢、病気などに直面した際に大きな助けとなる社会福祉は、実は私たちにとって身近な存在です。本ゼミでは社会福祉に関わる自由なテーマで研究、議論を実施。他者の意見を受け入れながら社会福祉への理解を深め、課題発見や解決能力を培います。研究を通して社会福祉が金融や住宅など幅広い仕事につながっていることに気づくでしょう。社会福祉の学びを自分の将来に活かすことも本ゼミの魅力です。



FAQs

Q ソーシャルワーク実習はどこで、どのようなことをしますか?

ANSWER

病院や介護施設など、社会福祉士が実際に働く現場で仕事を学びます。実習の準備は2年次から始まり、本格的な実習は3～4年次に行います。病院や社会福祉施設などで、社会福祉士として求められる知識や技術を体得します。

Q 卒業後の進路は、どのようなところが多いですか?

ANSWER

専門知識と資格を活かせる福祉分野への就職が多いです。ソーシャルワーカーとして福祉分野の施設、医療保険機関やNPO法人などへの就職、一般企業に就職する学生もいます。

神学部

外国語学部

商学部

経済学部

法学部

人間科学部

国際文化学部



STUDENT'S VOICE

授業や課外活動を通し、主体性と問題解決能力が身に付きました。

近藤 優衣 人間科学部社会福祉学科 3年
(福岡県・福岡県立香住丘高等学校出身)

母親が福祉関連職に就いていたことも影響し、幼少時から「人の役に立ちたい」と思いこの学科を選択。「ソーシャルワーク演習」という授業では、1つの事例に対し相談面接のシナリオを作成、実際にロールプレイを行います。他の授業で得た面接の技術を活かし「自分だったらどういう支援を行うか?」と主体的に考え、実践することで問題解決能力が身に付きました。他の学生の考え方と比較できることも面白い点だと思います。実際に福祉について学び、社会は虐待や貧困など数多くの問題を抱えていることを改めて知りました。将来はこれらの問題を解決するために福祉の現場に貢献したいと考えています。